

作成：平成 19 年 03 月 30 日

修正：平成 30 年 05 月 09 日

Linux でのリムーバブルメディアの利用方法

目次

1.	はじめに	1
2.	注意事項	1
3.	USB メモリの利用方法	2
4.	BD/DVD/CD の利用方法	3

1. はじめに

Linux クライアントでは、全てのコンピュータで「USB メモリ」「BD/DVD/CD」が利用できます。ただし、内部ファイルの参照のみを目的としておりますので、映像ファイルの再生などはサポートしておりません。

2. 注意事項

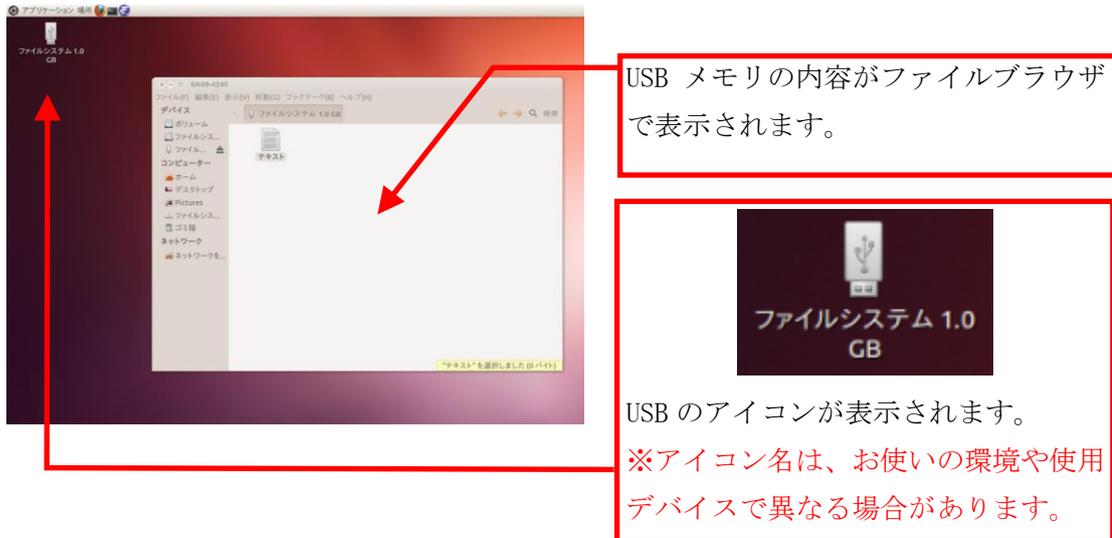
Linux での「リムーバブルメディア」の取り扱いには次のことを注意してください。

- コンピュータに取り付けられた「リムーバブルメディア」へのデータの読み書きを行う前に「マウント (mount)」という処理が必要です。
- 「リムーバブルメディア」をコンピュータから取り外す前に「アンマウント (umount)」という処理が必要です。
- アンマウントの処理を行わず「リムーバブルメディア」をコンピュータから取り外してしまうとファイルなどが壊れ、場合によってはメディアが使用できなくなる可能性があります。

3. USBメモリの利用方法

- マウント方法

USBポートにUSBメモリを取り付けることでシステムが自動的にマウント処理を行います。しばらくするとファイルブラウザでUSBメモリの内容が表示されますのでデータを扱ってください。またデスクトップ画面上にUSBデバイスのアイコンが表示されます。



- アンマウント方法

USBポートからUSBメモリを取り外す際は、USBデバイスのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから、「ドライブの安全な取り出し(S)」を選択してください。デスクトップ画面上からUSBデバイスのアイコンの表示が消えます。



4. BD/DVD/CD の利用方法

- マウント方法

USB メモリと同様に、光学ドライブに BD/DVD/CD メディアを挿入することでシステムが自動的にマウント処理を行います。



※注意

アイコン名 (左図「オーディオディスク」の表示) は、お使いの環境や挿入メディアで異なる可能性があります。

- アンマウント方法

光学ドライブから BD/DVD/CD メディアを取り外す際は、BD/DVD/CD メディアのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから、「取り出す(E)」を選択してください。デスクトップ画面上から BD/DVD/CD メディアのアイコンの表示が消えます。

